



やさしさと思いやりをもとに 「気づき、考え、実行する」活動を引き継ぐ

本日、朝の集会において、本校の伝統である「JRC引継式」が行われました。

本校は、赤十字の父であるアンリーデュナンが戦争で苦しんでいる人々を敵味方なく助けたように、やさしさと思いやりをもって「気づき、考え、実行する」ことができる人材を育てたいと昭和5年からこの活動をスタートさせ、今年で89年目になります。校訓「終始一誠意」と同様、本校の宝です。



これまで全校生で JRC 活動に取り組んできましたが、特に6年生においては、キッズ班の奉仕活動や清掃等あらゆる学校生活の中でリーダー

シップを発揮してきました。1学期には登校する1年生を笑顔で迎え、2学期には昇降口を掃き掃除し、そして、3学期には、毎朝昇降口で交代して挨拶運動を展開しています。みんなが楽しく充実した学校生活を送るために「気づき、考え、実行する」姿をしっかりと示してくれました。

次は、5年生が最高学年として、そして4年生が高学年として力を合わせてリーダーとして活動します。本校の伝統ある JRC 活動により、一層、やさしさと思いやりのある「気づき、考え、実行する」姿が育まれるよう取り組んでまいります。

おいしい給食をありがとうございます。



2月7日、ふくしま南幼稚園の年長星組さんと1年生の交流会・給食試食会が行われましたが、本日園児が給食室及び1年生にお礼のお手紙を持参しました。給食のおいしさに「全部食べたよ」「野菜も食べたよ」と笑顔いっぱいの園児たち。感謝の気持ちを折り紙で作ったお手紙に込めて届けました。給食室では、安全で温かいものをおいしく提供するとともに、今月の行事食や栄養など食に関する掲示も工夫しています。園児たちは小学校の給食を楽しみにしている様子でした。



また、園児たちは、1年生教室にも、先にお世話してくれたお礼のお手紙を持参しました。小学生になる園児のお手本として、1年生もしっかり挨拶し、笑顔で迎えていました。

